THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2020-2021)
国際会長主題：“VALUES,EXTENSION and LEADERSHIP”「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア会長主題：“Make a difference”「変化をもたらそう」
西日本区理事主題：“Let's do it now!” 「2022 に向け誇りを持って All is well」
中西部部長主題：「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう」
クラブ会長主題：「一隅を照らす」

Monthly Bulletin
第 287 号
2020 年 12 月

聖書のことば

どんなことにも感謝しなさい。・・

テサロニケの信徒への手紙一
5章 18 節
選者 藤井 弥生

12 月例会プログラム

日時：2020 年 12 月 12 日（土）14：00～16：00
場所：大阪 YMCA 102,103 号室

司会 鳥居 翠

1. 開会点鐘 桑原 頼子会長
2. ワイズソング：奏楽のみ
3. 聖句朗読 藤井 弥生
4. ゲスト、ビジター紹介 桑原 頼子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. メンバー 10 分卓話
   生雲文枝さん 保田圭子さん
   鳥居 翠さん 吉田由美さん
7. お誕生祝い：奏楽のみ
8. ニコニコ献金 ドライバー
9. クラブ事務協議
10. YMCA の歌：奏楽のみ
11. 閉会点鐘 桑原 頼子会長

例会当番（B） 受付当番（A）

11 月 統 計					
第 1 例会出席者数		例会出席率		B F 統 計	
メンバー	12 名	出席者	12 名	日本	192 g 累計 1777 g
ビジター	2 名	メイキャップ	0 名	外国	0 g 累計 792 g
ゲスト	1 名	合 計	12 名	現金	円 累計 円
コメット	1 名	在籍者	18 名	提供者：今井 桑原 藤好 保田 吉田	
合 計	16 名	出席率	66.7%		

11 月例会報告

「先生は七役？」

生雲 文枝

11 月 14 日、14 時、大阪 YMCA 会館 10 階で 11 月例会が開催されました。10 月の例会が台風のため、中止になったので、皆さんとお会いするのは 2 ヶ月ぶりです。桑原会長の開会点鍾、奏楽のみのワイズソング、吉岡さんの聖句朗読の後、本日の卓話は大阪土佐堀クラブの川岸清ワイズの「私の人生劇場」です。

川岸ワイズは 1937 年、金沢生まれ、初めての男児だったので、お父様は大層お喜びになられたそうです。第二次世界大戦中、軍国主義の教育のなかで少年時代を過ごされました。富山県に疎開されるなど大変なご苦労があったそうです。戦後、小学校、中学、高校、大学を経て教職に就かれました。そして先生を 50 年間（高校 33 年、府教委 4 年、大学・短大 12 年余）勤められました。

私は最初、テーマの先生七役：学・医・役・易・記・介・牧という部分がよくわからなかったのですが、それぞれの後に者をつけるといわれてなるほどと思いました。先生は七役をこなさなければならない大変な仕事です。高校時代の友人が小学校の教師をしていて「私の仕事は 24 時間勤務よ」と言っていたのを思い出しました。学者―いつまでも学び続けなければならない、役者―先生は面白

（次ページに続く）

い人が楽しい、医者、記者、仲介者、牧者、なるほど、でも易者とはなんだろうと思いましたが、学生に進路相談をされ、その子のために将来を考えなければならないとしたら、易者にならなければならないのですね。川岸ワイズのお人柄を考えると先生という職業はまさに天職でした。また川岸先生に出会われた生徒さんは幸せでした。私は最後におっしゃった「我以外皆我師」を自戒の言葉として深く心に刻みたいと思いました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

「地域奉仕・環境事業主任」頑張っています！

藤好　基子

「地域奉仕・環境事業主任って大変！」と今更ながら実感しています。私のようにクラブの役だけしかしてこなかったものには、新しいことにチャレンジしなければいけません。PC を買い替えて、Zoom 会議に備えました。新しい機種にはまだ慣れなくて、家族に SOS を！言葉も今までは「へ～？」で済ませていたことも学んでいますが、珍ぷんかんぷんな言葉も多くて、理事はじめ西日本区事務所の方に助けていただいています（笑）

部会であちこちに行けると楽しみにしていたのに残念ですがほとんどの部会が中止になり、代わりに Zoom で九州部や、西中国部や、瀬戸山陰部へ出席させていただきました。３月の「次期会長・主査研修会」が中止となり 10 月２日に Zoom で「地域奉仕・環境事業主任懇談会」を開きました。主題・活動方針・事業計画、特に SDGs について理解を深めていただけるように説明しました。その後、九州部部長からのお誘いで「第２回みんなで語ろう九州部」に参加させてもらいました。九州部地域奉仕・環境事業主査さんが主宰された会合ですが、九州部すべてのクラブ地域奉仕・環境事業委員さんから各クラブの取組を聞く機会となりました。特筆すべきは北九州クラブからお聞きした「北九州市はSDGｓ未来都市」に国から指定されていて、北九州市では小・中・高・大すべての教育機関と、企業を巻き込んで SDGｓに取り組んでいるそうで「素晴らしいなぁ～」と思いました。SDGs は 2020 年から小学生の学習指導要領に入っているので、これからの希望が見えてくるようですね。というわけで、昨年の今頃には想像もできなかったのですが、困難でも楽しく頑張っています！

他クラブ訪問記
大阪センテニアルクラブ

杉浦　眞喜子

10 月 17 日（土）、大阪センテニアルクラブの 10 月例会に参加しました。大阪 YMCA の 10F チャペルを広々と使って、開始は 13 時半でしたが、各自お弁当持参です。ワイズソング（ウクレレ伴奏でハミング）、聖句朗読などの後、昼食タイム。それぞれ持参のお弁当やサンドイッチなど思い思いに開いていただきます。

メインプログラムの最初は、ミャンマー・マンダレーYMCA とのZOOM による交流、マンダレーYMCA のネ・ウィンさんやトゥトゥマーさんとの懇談です。トゥトゥマーさんの日本語で、マンダレーのコロナ事情などいろいろ聞かせて頂き、私もトゥトゥマーさんの通訳で少しだけネ・ウィンさんとお話させて頂いたりしました。

プログラム後半は、中村茂高さんの昨年のミャンマー訪問時の報告と、中村隆幸さんの「ヒトセンターの活動」についてのお話でした。主にマンダレーヒトセンターでの日本語教育について話して下さいました。私自身かなり前からヒトセンターのことは知っていましたし、実際に何回か行ったこともありますが、日本語教育については、それほど詳しくは知りませんでした。教科書なども見せて頂きながら詳しく興味深いお話を伺うことが出来ました。

昼食の持参、Zoom を使っての遠隔地の仲間との懇談など、いろいろな工夫をしての例会は、とっても新鮮で楽しい時間でした。なかのしまからは今井さん、藤井さんも参加されました。

今年もミャンマーへ子ども服を送ることが出来ました！

武井　和子

10月 15 日秋晴れの心地良い午後２時に杉浦さんのお宅のガレージで毎年行っているミャンマーの子どもたちへの衣類を送る作業を桑原頼子会長、杉浦さん、武井親子の 4 人で行いました。岡本教会が昨年行ったガーデンセール（バーザー）の残品を杉浦さんが引き取り、ガレージに保管してくださいました。

杉浦さん宅のガレージは倉庫のように屋根がありシャッターがついています。雨に濡れず衣類を保管するのに最適です。ガレージの床にすのこを置きビニール袋に入っている子ども服を、一点一点、色あせ、ほつれ、などを点検しかわいいねと言いながら作業を進めました。中には暖かい国ミャンマーには必要ないのでは思うダウンジャケットなどもあり、寒い日もあるかもと言ったりしながら楽しく作業をし、約 1 時間半で作業は終了。

段ボール 3 個を車に乗せて（これが一番大変）私たち後期高齢者は体力が段々減少し、段ボールを持ちあげて車に乗せるのが大仕事です。これで私たちのお仕事は終了！　でもその夜杉浦さんからの報告メールを読み愕然としました。3 個の内 2 個がサイズオーバーで受け取ってもらえず、別のダンボール箱に中身を全部詰めなおしたそうです。郵便局での様子を想像すると、わあ！大変だあ 1 人で入れ替えするのは・・・次期からは郵便局まで同行し荷物が無事ミャンマーに発送されるのを見届けましょう。

私がワイズを知った時　【6】

山佐　亜津子

わたしがワイズに入会したのは 2016 年です。「知ったとき」と言えば、YMCA スタッフなのでもちろん知識としてずっと以前から知ってはいますし、日本語学校上町校担当のときはサウスワイズとの関わりもわりと深く、一緒に色々な行事をしたり、随分お世話になりました。スタッフとして留学生の支援をしていただくという関わりでした。

ワイズメンとしてなかのしまクラブに入会したのは、当時の総主事のからの、いわば業務命令によるものです。最初に聞いたときは「え？女性ばかりのクラブですか？！」と、正直なところひるんだものでした（笑）。なかのしまクラブだからということではなく、私自身が女性でありながら、女性ばかりの集団は怖いという、どこから来るのかそんな先入観を持っていました。ところが、恐る恐る足を踏み入れてみると、他の女性のクラブも同様かどうかは分かりませんが、なかのしまの空気は何と温かく、明るい活気に満ちていることか。ひとりひとりが色々な賜物や時間やお金などを純粋に社会奉仕のために用い、活き活きと輝いていて、ひとりひとりの事情によってできることをしている。そしてお互いに支え合い、補い合うことを自然にしながらひとつのクラブとしてまとまっている、そんななかのしまクラブに感心と尊敬と安心を覚えたものでした。

現役の YMCA スタッフの私にとっては、YMCA でもワイズでもすべての活動について、仕事と奉仕の境目の感覚はありません。実際は YMCA とワイズは両輪でありながら別ものなのですが、私の感覚では包括的な YMCA 運動です。たまには頭も体もまったく違う世界に切り離す時間が欲しいと思うこともありますが、一方で別の捉え方をすると、仕事がらみでこれ程多くの魅力的で豊かな人柄の人たちと出会い、仲間として共に社会貢献ができる世界は他にはないのではないかと思いますし、その確かな恵みに喜びと感謝を覚えています。

11 月事務協議事項報告抄

日時：2020 年 11 月 14 日（土）

場所：大阪 YMCA　102, 103 号室

出席者：12 名

1. 今期 12 月以降の例会プログラム予定が発表された。
2. 次年度会長：江見淑子さん辞退により、保田圭子さんの就任が承認された。
3. メネット献金として、国内・国際事業に各々5 千円、合計 1 万円を支出することとした。
4. アトリエゆうハウスの支援について、バーベキュー会の代わりになる支援を考えることとし、武井さんに詳細検討を依頼した。
5. クリスマス献金として、ニコニコより 3 万円を捧げることとした。

私が行った国際大会、アジア大会
第 65 回国際大会（シドニー）

保田　圭子

2002 年、オーストラリア・シドニーで開かれた国際大会の報告？思い出です。8 月のオーストラリアは冬だと聞いていましたが、日本の 11 月くらいの気候だったと思います。杉浦さん夫妻と鈴木謙介さん、亡くなったセンテニアルの栗山さんがご一緒だったのは覚えていますが 18 年前のことで色々忘れています。

大会は海の近くのコンヴェンションホールでしたが、内容は覚えていません。楽しい思い出はエクスカーションです。オーストラリアに留学していた甥が私が行くなら是非ペンギンの島を見てくるように言ってくれたので、杉浦さんたちはエアーズロックに行かれたのですが私は 1 人、知らない人とペンギン島のツアーに参加しました。（メルボルンの近くまで行ったと思うのですがこれまたはっきりわからなくて…）。

ペンギンのすむ島があって朝になると巣穴から出て、向かい側にある島や海で 1 日過ごし夕方巣穴に帰ってきます。その帰って来る様子が面白くてかわいいので見に行くツアーがあるのです。1 匹のペンギンが海から上がってヨチヨチ歩き始めると続いて何匹か上がってきます。はじめのペンギンは「来てるか？」というように振り向いて確かめるとまたヨチヨチ歩き始め、何歩かごとに振り向いてついてきているのを確かめるのです。ついていく方も 1 列にきちんと並んで。その様子がとてもかわいい！

珍しいものを見ました。珍しいものといえば帰りの飛行機が離陸した時、真下に不思議なものを見ました。海の中にいくつもの輪が見え、五色に輝いています。何？サンゴ礁でした。あんなに美しいものが見られて、国際大会（直接関係ありませんが）に行けてほんとによかった！

◇12 月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*

藤好　基子　11 日　　山佐亜津子　13 日

藤井　弥生　28 日

= お知らせ=

◎ 元メンバー 大岸弘子さんよりブリテン郵送用切手と BF 用使用済み切手を頂きました。感謝です。

ニコニコ献金　11 月　20,030 円

＜お詫び＞

前号の 10 月のニコニコメッセージで，下記のメッセージが掲載漏れになりました。お詫びし，ここに掲載します。

☆ なんと長い間マスクを着けたり外したりしているのでしょう。いい加減いやになりますね。マスクを着けて奏楽もしましたがほんとに息苦しい。私は太っているので、歩行中も息苦しさを覚えるので、一層歩きに行く、外へ出て行くと言うのもためらわれるのです。というか嫌なんです。しかしきっちり運動不足による体重増加が明らかになりました。どうしたものか？歳のせいかそんなにお腹がすいたという感じもないのですが、なぜか？（和田）

〈ニコニコメッセージ〉―　11 月例会　―

☆ 10年来のスピーチのお約束を果たすことができ、ホッとしています。　（大阪土佐堀クラブ　川岸清）

☆ 久し振りになかのしま例会に出席。川岸ワイズのスピーチを聞くことができ、そして皆さんの元気なお顔を見ることができました。（大阪土佐堀クラブ　工藤義正）

☆ 例会にお誘い頂きありがとうございます。皆さまと久しぶり！にお会いできてうれしいです。待ってました！川岸さんの卓話、「人生の証」深いお話に感動しました。　（ゲスト 大岸弘子）

☆ 川岸ワイズ、含蓄に富むお話しを有難うございました。我以外皆我師という言葉が心に残りました。（生雲）

☆ 例会にみんなでお会い出来たのは何ヶ月振りでしょう。今日は本当にうれしいです。その上敬愛する川岸さんの卓話、同時代に生きた苦しい時代を生きた友と思うが、人間として成長したのであれば倖せ？楽しみです。　（今井）

☆ 秋晴れのすばらしい日、久し振りにクラブの皆と会う。やっと日常にもどった気がしました。　（江見）

☆ 九州では温泉の地熱発電が農業などに利用されていて、とても安くエネルギーが提供できるとか。地産地消のエネルギーこそSDGs です。　（國友）

☆ 寒くなってきて、昼食は熱い麺類が主になりました。冷凍ですが、讃岐うどんの鍋焼き、きつねうどん、かき揚げうどん、そば、長崎風ちゃんぽんなどなど。美味しそうでしょ。保田さんに頂いた一人用土鍋が大活躍です。　（桑原）

☆ 週1回程度山田のケアハウスに面会に行きます。アクリル板越しなので山田は機嫌良くありませんが、とにかく元気そうな彼に会えて嬉しいです。時々Lineでも顔を見ながら話をしています。こちらはいつも機嫌がいいです。　（杉浦）

☆ 久しぶりの例会、しかも秋晴れの素晴らしい午後です。コロナがなければ最高！　（武井）

☆ せじまさんがけっせきでさみしいです。（武井美帆）

☆ コロナはいつまで続くのでしょうか。今年1月28日母が亡くなりましたが、毎日病院に会いに行き、お話ししました、コロナの時でなく良かったです。毎日会えて、、、　（藤井）

☆ 待っていた例会、大岸さんがお顔を見せてくださって本当にうれしく思いました。想像も出来ない苦しみを乗り越えて「少し落ち着きました」と笑顔を見せてくださいました。チャーターメンバーとして、また12月生まれ同士で、いつも皆さまに一緒に誕生日を祝っていただいてきました。優しい笑顔に癒されていたのは私だけではないと思います。12月例会に来てくださいますように。　（藤好）

☆ コロナはほんとうにしつこいヤツ！なかなか下火になりません。その中でたのしい例会を・・とはいえ、なかなかむずかしいですね。　（保田）

☆ 久しぶりの卓話例会。「心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る」に、戻ったような気がしました。コロナ前は何気なく参加していたクラブ例会ですが、一日でも早く元に戻せる日が来ることを、心より祈ります。　（吉田）

☆ 11 月も新型コロナの影響で土佐堀 YMCA で開かれた。今月は大阪土佐堀クラブの川岸メンの卓話です。約 50 年は学校の先生業やその他教育関係の経歴をお聞きした。凄い経歴をお持ちですね!！（吉岡）

☆ 川岸清メン（土佐堀クラブ）がなかのしまクラブでメネットとしてはじめて卓話をしました。ありがとう！！　（和田）

YMCA ニュース

★ 第 328 回早天祈祷会☆

日時…2020 年 12 月 18 日（金）7：30～8：15
※朝食会は実施しません。
奨励…高橋　順　さん（西野田鶴見橋教会牧師）
場所…大阪 YMCA 会館　10 階チャペル

★ 大阪 YMCA クリスマス献金に ご協力をお願いします！

＊国際協力募金…日本 YMCA 同盟が行う国際支援活動（災害、紛争、貧困等の解決）のために
＊個別支援プログラム支援金…地域における課題解決（地域支え合い・交流、世代間交流、児童養護施設招待キャンプ、子育て支援など）のプログラムのために
＊国際奨学金支援金…海外からのユースの勉学支援のために
＊国際協力活動支援金…グローバル社会に平和を創りだすアジアのユース育成のために
＊青少年育成活動支援金…チェンジメーカーとして社会課題解決に参画する青少年育成のために

【期限】2021 年 1 月 31 日（日）まで
【お問合せ】お近くの YMCA またはクリスマス献金事務局（TEL: 06-6441-0894）

編　集　後　記

第３波襲来！ なかなかコロナから解放されませんが，しっかり対策をしながら，クリスマス，年末の時期を大切に過ごしたいものですね。